

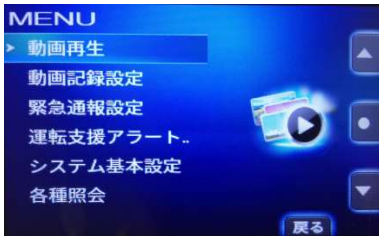
ドライブレコーダーで撮影した映像を 当社に送信する方法のご案内

- ◆ 当社が定める以上の衝撃を検知した場合、イベント動画としてイベント動画ファイルに記録されるとともに、自動的にサーバーに送信され、当社のサービスセンターで映像を確認することができます。
- ◆ 一方、常時録画の録画ファイルは自動的に送信されませんが、以下の手順で、サーバーに送信することができます。
- ◆ なお、このご案内は、ドライブレコーダーに同封されている取扱説明書の28ページにも記載されています。

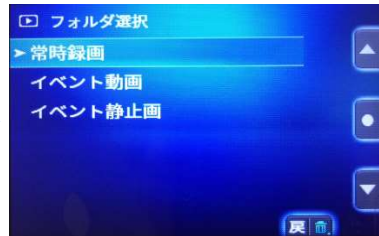
【送信方法のご案内】

1 ドライブレコーダーの電源を入れ、送信するファイルを選択し、再生する

【MENU】画面から【動画再生】を選択し、ドライブレコーダー側面の【MENU/OK】を押します。



【常時録画】【イベント動画】を選択し、ドライブレコーダー側面の【MENU/OK】を押します。



【△】 / 【▽】 ボタンで該当の時間の動画を選択し、ドライブレコーダー側面の【MENU/OK】を押します。

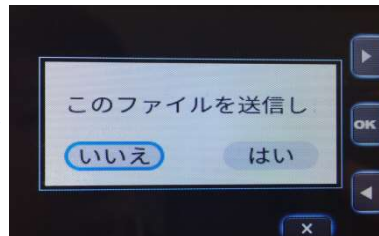


2 ファイルをサーバーに送信する

送信したい場面で【MENU/OK】を押して一時停止します。



一時停止の状態ですら【MENU/OK】を1秒以上押し続けると、以下の画面が表示されますので、【△】 / 【▽】 ボタンを押して「はい」を選択します。



以下の画面が表示されれば送信は完了です。



【送信にあたっての留意点】

- ・ドライブレコーダーの通信環境等によっては、送信に4分程度必要な場合があります。
- ・「送信中」の画面を表示中に【MENU/OK】 ボタンを押すと送信を中止することができます。
- ・一時停止した位置が再生開始から10秒以内の時は、再生したファイルと前のファイルをサーバーへ送信します。
- ・一時停止した位置が再生開始から10～50秒の間の時は、再生したファイルのみサーバーへ送信します。
- ・一時停止した位置が再生開始から50秒経過以降の時は、再生したファイルと後ろのファイルをサーバーへ送信します。
- ・再生したファイルが1分に満たない時は、再生したファイルと連続している前または後ろのファイルをサーバーへ送信します。

【操作に関するお問い合わせ】

＜『タフ・見守るクルマの保険』専用サポートデスク＞

0120-306-016

無料

【受付時間】9:00～18:00
(年末年始は休業させていただきます)